

すみだボランティアセンター式・アマビエチャレンジ(おうちでアート)

作品を募集します

皆さんはアマビエをご存じですか。厚生労働省の感染予防啓発サイトのアイコンとしても活用されているので、目にしたことがある方も多いかと思います。



『肥後国海中の怪(アマビエの図)』
(京都大学附属図書館所蔵)

アマビエは、長い髪にくちばし、うろこがあり3本足をした半人半魚の妖怪です。江戸時代に肥後（熊本県）の海に現れ、「病気が流行したら自分の姿を写して人々に見せよ」と告げて海中に消えたと言われています。アマビエのイメージの源となったのは、江戸時代後期に作成されたとされる刷り物(かわら版)『『肥後国海中の怪 アマビエの図』(京都大学図書館蔵)』1枚のみなのです。

新型コロナウイルス感染の沈静化を願って、SNS上にはコロナ終息の願いと共に「アマビエ」のイラストを投稿する人々が続出、ネットを通じて瞬く間に拡がり、「時の妖怪」となりました。

すみだボランティアセンターでは、皆さまからの**アマビエ(オリジナルイラスト・ぬりえ)**作品を募集します。集まりました作品は、ホームページ上で公開するほか、館内にも掲示させていただきます。

新型コロナウイルス感染症拡大により、外出自粛が続く中、「コロナ収束を願い」アマビエを描いてみませんか。自分流のアマビエをぜひ描いてみてください。

絵を描くのが苦手な方は、ぬりえを自分流に好きな色で塗ってみてください。

<<募集案内>>

【作品部門】オリジナルイラスト [サイズ] 最大A4サイズ (タテ・ヨコ可)

作品には、お名前 (ペンネーム)・コメントをお書きください。

【ぬりえ部門】複数枚必要な場合は、お手数ですがコピーしてご使用ください。

ホームページからもダウンロードできます。

【コメント欄】簡単な(20字程度)メッセージをお書きください。俳句・川柳でもかまいません。

【なまえ】掲示の際にペンネームがよければ、そちらもお書きください。

【締切り】3月19日 金曜

【応募方法】

●すみだボランティアセンターに郵送か直接お持ちください。

〒131-0032 墨田区東向島 2-17-14

すみだボランティアセンター 1階

※来月に行う「個人ボランティア登録更新」の用紙に同封も可

●写真に撮って、メール添付して送信

e-mail : vc@sumida-shakyo.or.jp



⇐ メールアドレス

